

2021 WTCS 横浜大会エイジグループ

オペレーションマニュアル 【トランジション】

【審判用】
第1.0版

作成者	白石 俊己
作成日	2021年4月5日
最終更新日	2021年5月10日

目次

- ・ 体制
 1. TO・ボランティア一覧
 2. 配置別スタッフの人数と役割
 3. トランジションエリアとTOの配置図
 4. パラトランジションT1とT2の位置
- COVID-19 感染防止対策
 1. 全般
 2. スタッフ(TO)、選手、一般客への対応
- 業務詳細
 1. 大会前日の確認事項
 - バイク預託
 - バイクチェックイン(受付)
 - バイクセッティング
 2. 大会当日の確認事項
 - 各パートの基本業務
 3. 情報管理について
 4. 選手に対する注意事項
 5. 競技終了後の確認事項
- その他
 1. 備品一覧
 2. 案内板の設置
 3. 参加人数の内訳
- 別紙
 - A. 当日の流れ
 - B. エイジパラスタートリスト
 - C. 全体スケジュール(大会当日)
 - D. コースマップ
 - E. トランジションエリアのレイアウト
 - F. 注意喚起ジェスチャー

■略語一覧

TO	テクニカル・オフィシャル(審判員)
CTO	チーフ・テクニカル・オフィシャル(部門のチーフ審判員)
SCTO	サブチーフ・テクニカル・オフィシャル(部門のサブチーフ審判員)
HR	ヘッドレフェリー(審判長)
aHR	アシスタント・ヘッドレフェリー(アシスタント審判長)
TD	テクニカル・デリゲイト(技術代表)
aTD	アシスタント・テクニカル・デリゲイト(技術代表アシスタント)
VO	ボランティア
TA	トランジションエリア

体制

1. TO・ボランティア一覧

チーフ TO / サブチーフ TO 一覧

名前	ポジション	役割	連絡先
白石 俊己	CTO	全体管理	080-5460-6550
清水 英一	SCTO	全体監視(パラ、covid-19 対策) A-Dグループエリア監視チーフ (スイムフィニッシュ・ランコース誘導を含む)	
小島 康義	SCTO	全体監視(リレー、covid-19 対策)	
小池 康修	SCTO	入退場ゲート監視チーフ (選手専用エリアゲート監視含む)	
竹内 史	SCTO	バイク乗降車ライン監視チーフ (バイクコース・TA 間一般客横断誘導を含む)	

TO 一覧および担当エリア

no	氏名(漢字)	氏名(カタカナ)	エリート ポジション	前日 預託 対応	エイジトランジション役割	備考
1	浅井 政司	アサイ マサシ	CP22-24	○ 検車	入退場ゲート監視 (選手専用エリア)	
2	伊藤 菜穂子	イトウ ナオコ	CP22-24	○ 誘導	D グループエリア監視	T1 乗車 ライン
3	臼井 政和	ウスイ マサカズ	CP7-8		バイクコース・TA 間一般客横断誘導	
4	岡部 哲夫	オカベ テツオ	CP22-24	○ 整列	リレー・エリア監視	
5	岡本 典子	オカモト ノリコ	YP1-4		情報管理	無線機
6	亀村 一郎	カメムラ イチロウ	NTO		ランススタートコース誘導	
7	小池 康修	コイケ ヤスノブ	YP1-4	○ 検温	入退場ゲート監視チーフ	無線機
8	小島 康義	コジマ ヤスヨシ	NTO		全体監視(リレー、covid-19 対策)	無線機
9	清水 英一	シミズ エイイチ	NTO		全体監視(パラ、covid-19 対策) Aグループ、 A-Dグループエリア監視チーフ	無線機
10	白石 俊己	シライシ トシミ	CP13-15	○ 全体 監視 検温	全体管理	無線機

11	竹内 史	タケウチ チカシ	CP16-17	○ 検車	バイク乗降車ライン監視チーフ	無線機
12	田前 正博	タマエ マサヒロ	CP13-15		バイク乗降車ライン監視	
13	中島 尚樹	ナカジマ ナオキ	CP1-4,C		バイク乗降車ライン監視	
14	廣實 正人	ヒロザネ マサヒト	YP1-4		リレー・エリア監視	
15	村山 義人	ムラヤマ ヨシヒト	CP7-8		Bグループエリア監視	
16	毛利 明博	モウリ アキヒロ	CP5-6		入退場ゲート監視	
17	森田 正人	モリタ マサト	CP22-24	○ 整列	Cグループエリア監視	
18	八ッ橋 隆	ヤツハシ タカシ	YP1-4		バイク乗降車ライン監視	
19	山下 秀幸	ヤマシタ ヒデユキ	YP-Tent		Dグループエリア監視	T1 乗車 ライン
20	山村 良一	ヤマムラ リョウイチ	CP18-21	○ 誘導	Cグループエリア監視	
21	高橋 雅之	タカハシ マサユキ			Aグループエリア監視	
22	白石 勝	シライシ マサル	SEA		スイムフィニッシュ・エリア誘導	
23	滝沢 嘉恵	タキザワ ヨシエ	CP7-8		入退場ゲート監視	
24	鶴本 栄洛	ツルモト エイロ	CP5-6		Bグループエリア監視	
25	野村 聡	ノムラ サトシ	CP7-8		Aグループエリア監視	
26	米山 直子	ヨネヤマ ナオコ	CP16-17		入退場ゲート監視 (選手専用エリア)	
27	脇屋 元	ワキヤ ハジメ	CP22-24		バイクコース・TA 間一般客横断誘導	
28	鈴木 宏隆	スズキ ヒロタカ	CP1-4		リレー・エリア監視	
29	高田 友希	タカダ ユキ	CP1-4		入退場ゲート監視	

※バイクピックアップには各パート終了後、全TOで対応とする。

※リレーの拘束時間は、短いので、その他の時間はエリア監視の補助をお願いする。

ボランティア一覧および担当エリア

ポイント名	人数	担当・役割	指揮担当 TO
バイクコース・TA 間一般客誘導路	1	一般客誘導	竹内 史
トランジションバイク入退場ゲート	2	選手誘導、整列対応 選手専用エリア専用出口 対応	小池 康修

2. 配置別スタッフの人数と役割

配置	役割	人数
全体監視・管理	白石俊己 CTO、 岡本典子(情報管理)	2
① Aグループエリア監視	清水英一 SCTO、 野村聡 (A)、高橋雅之(A) 村山義人(B)、鶴本栄洛(B) 森田正人(C)、山村良一(C) 伊藤菜穂子(D)、山下秀幸(D)	9
② Bグループエリア監視		
③ Cグループエリア監視		
④ Dグループエリア監視(エイジパラT2兼務)		
⑤ スイムフィニッシュ選手へのエリア内誘導	白石勝	1
⑥ ランスタート選手へのランコース誘導	亀村一郎	1
⑦ バイク乗降車ライン監視	竹内史 SCTO、田前正博、 中島尚樹、八ッ橋隆 臼井正和、脇屋元 VO1名	6+1
⑧ バイクコース・TA 間一般客横断誘導		
⑨ 入退場ゲート監視 (⑩TA 専用出口を含む) (⑪選手専用エリアゲート監視、⑫選手専用 エリア専用出口を含む) (⑬パラ・リレー選手ゲート監視を含む)	小池康修 SCTO、毛利明博、 高田友希 滝沢嘉恵 浅井政司、米山直子、VO2名	6+2
⑭ リレー・エリア監視	小島康義 SCTO、岡部哲夫、 鈴木宏隆、廣實 正人	4
・ 合計		29+3

なお、SCTO は各グループの範囲内で 各役割の活動平準化・昼食交代をとれるよう、柔軟な TO 配置をお願いします。

さらに、バイクピックアップには各パート終了後、全TOで対応とする。

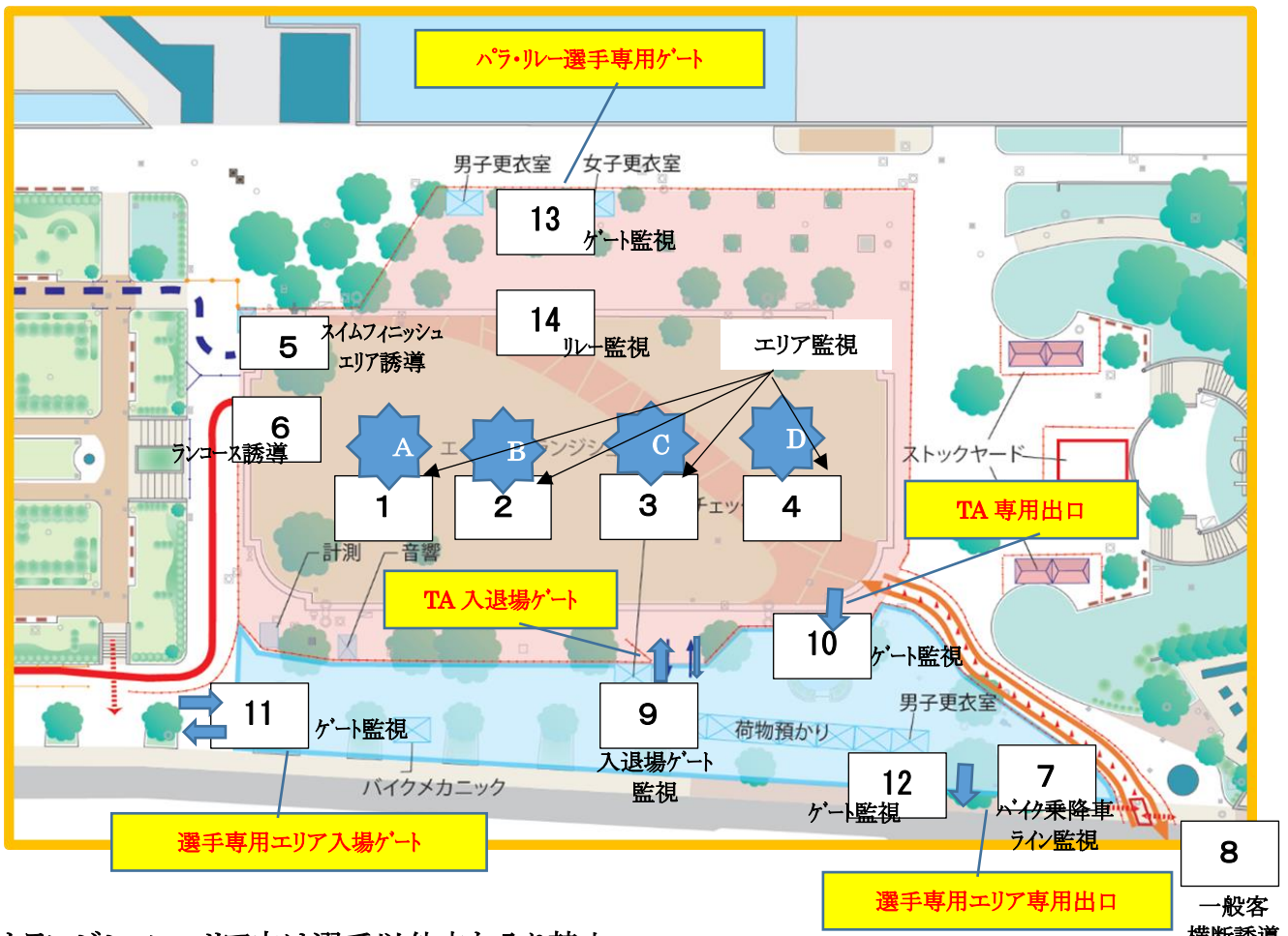
清水 SCTO グループ : エリア監視①~④+誘導⑤⑥

竹内 SCTO グループ : バイク乗降車ライン監視⑦+バイクコース・TA 間一般客横断誘導⑧

小池 SCTO グループ : 入退場ゲート監視(選手専用エリアゲート監視含む)⑨~⑬

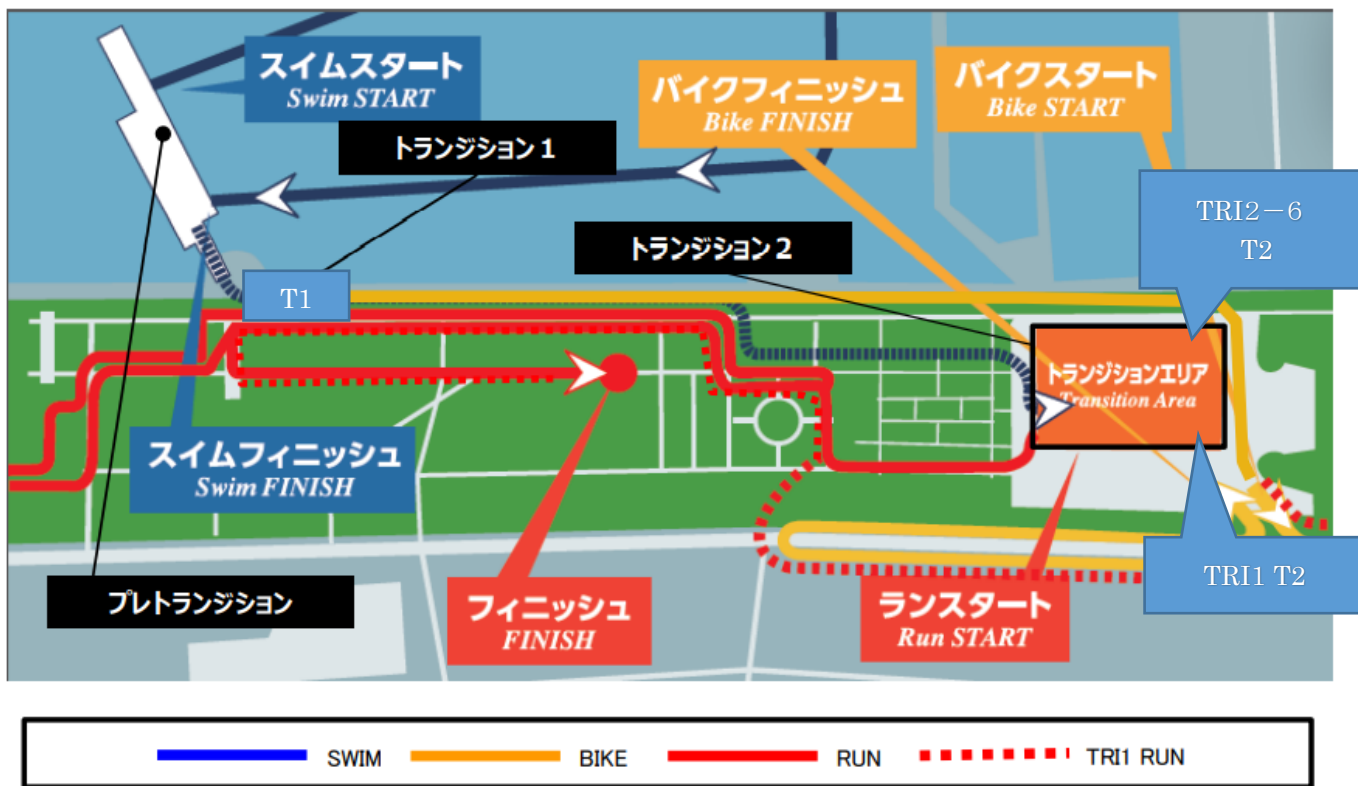
小島 SCTO グループ : リレー⑭ (エリア監視)

3. トランジションエリアとT Oの配置図



トランジションエリア内は選手以外立ち入り禁止
 水色部分は選手・スタッフ専用エリアで一般客は立入禁止

4. エイジパラトランジション T1&T2 の位置



COVID-19 感染症対策

新型コロナウイルス(COVID-19)の感染に関し、本大会の運営に当たっては、「WTCS2021横浜大会 コロナ対策マニュアル」にのっとり、感染症対策を実施する。

1. 全般

- ・「感染しない・させない」を順守するため、マスクや個人用手消毒液は各自で用意。選手においてマスクを大会競技中以外は着用とし、2mのソーシャルディスタンスを確保させる。
- ・選手へはフィニッシュ時にマスクを配布する。
また、握手、ハイタッチ、ハグなど、人と人との接触は避けるとともに個人同士の各器具や装具、備品の共有をさせない。
- ・TO は常にマスクを着用し、2mのソーシャルディスタンスを確保する。
- ・厚生労働省のコロナ対策アプリ(COCOA)を活用する。

2. スタッフ (TO)、選手、一般客への対応

■スタッフ

- ・大会開催前、開催中、開催後の 14 日間の健康状態を WEB 上の「健康チェックシート」に入力し、提出する。

※チェックシートに該当する症状、37.5℃以上の発熱をした方のスタッフ参加はお断りする。

- ・受付にて検温する。
- ・バイクチェックは目視とする。
- ・ゴミに触れる際は、必ず手袋を着用する。
- ・ゴミを集約する際は、ゴミ袋を密閉する。
- ・ゴミに触れた際は、石鹸で手を洗い、アルコールで消毒する。

■選手への対応

- ・マスクはウォームアップ入水前にマスクを選手各自が外し、所定のゴミ箱へ廃棄するので、TA 内でバイクセッティング後に健康チェックシートを持ってスイムエリアへ行く際にはマスク着用です。
- ・選手個人同士での各器具や装具、備品類の共有を避けるように指導する。
- ・リレー選手の待機時には、マスクを着用してもらい。競技開始時には、マスク廃棄せず、選手の責任で保管する。
- ・リレーフィニッシュした選手は、TO よりマスクを配布し着用する。

■一般客

- ・COVID-19 対策 観戦自粛のお願いを行っており、オンライン LIVE 配信視聴が可能ですので、応援者がいれば可能な限り、コース横ではない場所で該当オンライン視聴を促す。
- ・沿道では、「3 密回避」を促す周知看板をもったスタッフが巡回し、感染防止対策を徹底するとともに、観戦誘導を行わない対応です。また、選手に同伴が必要な場合は、なるべく少人数とし、参加選手と同様のマスク着用など感染症対策を励行するよう指導しています。さらに、大声での応援は慎むよう指導しています。

業務詳細・留意事項

1. 大会前日（15日）の確認事項

■ バイク預託

- ・預託場所は、山下公園トランジションエリア
- ・開場ゲートは入退場ゲート
- ・開門時間・・・ 16:00 閉門時間・・・ 18:00
- ・対応時間・・・ 15:30~18:30
- ・スタッフは以下の通り3ヶ所のいずれかに分かれて配置される。

配置	役割
① 全体監視	CTO,SCTO が全体監視
② バイク検車	選手整列(ソーシャルディスタンス 2m を確保) 検温(非接触型体温計利用) リストバンド・ヘルメットチェック バイク検車 ※選手の検温済も確認
③ バイクラックへの誘導	エリア内でラック掛けの監視

・前日預託における検温は TO が実施する。

体温が 37 度を超えた場合は、CTO・SCTO よりメディカルスタッフに連絡し対応してもらう。

※当日の検温は受付(場所はトランジションではない)で実施し、検温済リストバンドを追加配布し選手は2個付けとなるが、前日預託では、入場ゲートで検温するのみで、検温済リストバンドは配布しない。

- ・一度預託したバイクは、レース終了後までピックアップできない。
ただし、タイヤの空気注入やセッティングのための入退場は翌朝許可する。
- ・預託はバイクとヘルメットのみ(他の用具は受け付けない)
- ・ヘルメットを忘れた選手対応として、レース番号を控え、翌朝自己申告してもらう。
- ・エイジパラはハンドサイクル、レース用車椅子、バイクおよびタンデムバイクを預託する。
(T1へバイクは翌朝移動する)
- ・閉門後、預託バイク数を確認する。

■ バイクチェックイン(受付)

- ・入場ゲートでリストバンドの提示を求め、選手であることを確認する。
- ・検査項目
covid-19 感染症対策より、目視とし、バイクに触れない。
- ・エイジパラ用のバイクチェック : パラ担当者が実施する。

受付・検査	チェック内容	重点確認
① 入場受付確認	リストバンドチェック (前日預託時: 一般リストバンドチェック) (当日預託時: 同上+検温済リストバンドの 2個を装着)	○
② バイク検車		
・レースナンバーシール	バイク用は両面から確認できること ヘルメット用(3枚)を確認すること	○
・ヘルメットチェック	自転車用か確認	○

	選手にヘルメットを装着してもらい確認 (カスク、ヘッドギア禁止)	
・バイクタイプ	トライバイクとロードバイクのみ許可、それ 以外は CTO に確認	○
・危険・禁止装置	スタンド・かご・カメラ・ペットボトル	○
	ベル、反射板 ※反射板で取外しが難しいものは安全性 を確認できればそのままとする。	—

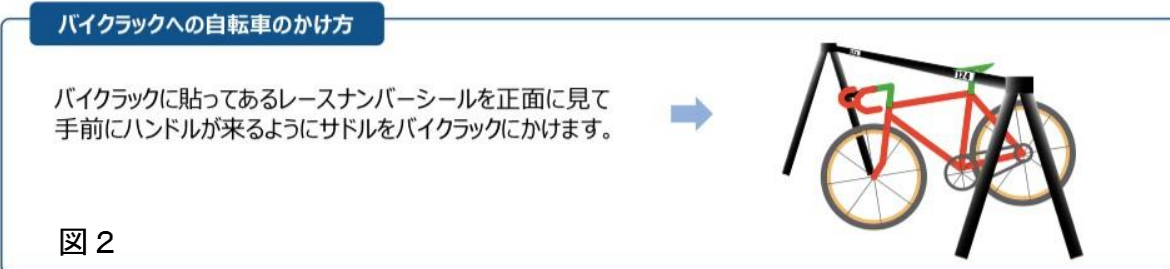
※ベル、反射板、スタンド、かご、カメラ等搭載禁止装備は選手に外してもらう。

※スマートフォンの搭載で動画撮影することを禁止し、サイコン代わりに使うことは許可する。

※ covid-19 感染症対策より、選手混雑時は重点確認部分を重視する。

■ バイクセッティング

- ・バイクラックに掛ける向きに注意する。(図1、2参照)
 - ・ヘルメットのストラップは必ず外しておく。
 - ・ラックへのマーキングは禁止。
(例. テープを貼る、衣類やウェットスーツをかける、地面にタオルをテープで貼るなどは禁止)
 - ・その他用具のはみ出しは修正してもらうよう選手に依頼・指示する。
- * 選手のバイクや用具に触れる際は手袋を着用すること。



2. 大会当日（16日）の確認事項

各パートの基本業務

- ◆ covid-19 感染症対策より、選手の受付からスイムチェックインまでの流れは以下の予定
 - ・受付で下図①「検温」・QRコードチェック(体温チェック(2週間)・WEBテスト等のチェック)
 - ⇒下図②選手専用エリア入退場ゲート・TA入退場ゲートで「検温済リストバンドチェック」
 - ⇒TAで「バイクセットアップ」
 - ⇒下図⑤受付に戻り「メディカルチェック」・スイム待機エリアで「スイムキャップ受取り」
 - ⇒下図⑥スイム会場で「スイムチェックイン」



ご注意ください！！

- 感染症対策として、検温・QR check-inからトランジションエリアまでの移動、トランジションエリアからスイムチェックインまでの導線を指定しています。
- 全工程、時間厳守です。時間に遅れた場合は出走できませんので、時間に余裕を持って行動しましょう。

■選手専用エリア入退場ゲート監視(配置番号⑪⑫) 開門時間・・・6:00~

- ・入場規制に基づき、該当エリア内への選手・バイクメカニックメンバー、荷物預かり対応スタッフ以外の一般客が入場しないようにチェックする。
- ・入場チェック方法は、選手は検温済リストバンド装着をチェック(一般リストバンドとの2個を装着)、関係スタッフは大会Tシャツ着用で確認。
- ・バイクセッティング後、スイム会場に向かう際には選手専用エリア専用出口を利用させる。
専用出口に配置するボランティアは一般客が選手専用エリア内に入らないように監視する。
ボランティアの指導を本TOが行う。
- ・入退場対応者は選手に声掛けする可能性があるために、マスク(自分のもの)着用し、さらにフェースガード(支給)を利用する。

■入退場ゲート監視(配置番号⑨⑩⑬) 開門時間・・・6:00~10:15

- ・入場規制に基づき、トランジションエリア内への入場を厳格にチェックする。
- ・当日バイクチェックインの場合は、預託時同様バイク&ヘルメットチェックを行う。
バイクセッティング時間はグループ毎に異なるのでスケジュール表で確認する。
- ・バイクチェックインの選手誘導時、ボランティアに指示して2mのソーシャルディスタンスを確保させるよう、選手を整列させる。
※選手の整列サポートとしてコーンを並べる。
- ・待機位置の混雑対応等も十分に考慮する。
- ・バイクセッティング後、スイム会場に向かう際にはTA専用出口を利用させる。
TA専用出口では配置するTOは選手がTA内に入らないように監視する。
- ・入退場ゲートから選手が出ることは可能とする(忘れ物を取りに行き帰る際に利用等)
- ・パラ・リレー選手用ゲートは
基本、パラ選手の入退場、リレー選手の出口に利用とし、
リレー選手の入場は一般選手と同じTA入退場ゲートとする。
- ・入退場対応者は選手に声掛けする可能性があるために、マスク(自己保有)着用し、さらにフェースガード(支給)を利用する。大声での指示は行わない。
- ・選手同士が対面ですれ違う状況をなるべく防ぐ

	カテゴリ	バイクチェックイン時間	人数
1	TRI エイジパラ	6:00~6:30	19
2	A スタンダード男子(M35-49)	6:00~7:15	440
3	B スタンダード男子(M19-34、M50-54)	7:00~8:15	349
4	C スタンダード男子(M55-80-) スタンダード女子 リレー	8:00~9:15	389
5	D スプリント女子、男子	8:15~10:15	235

人数は 2021/3/26 現在

- ・**covid19 感染症対策のためにバイクチェックイン開始時間を例年と異なりカテゴリ別に設定する。**

■エリア監視(配置番号①②③④)

- ・競技規則を遵守した公平で安全なトランジション環境を指導・監視。
- ・ラックの掛け方、ヘルメットのストラップ(必ず外すよう指導)、ラックのマーキング禁止等を確認。
- ・セッティング完了後、競技者に対しスイム会場への誘導、忘れ物(健康チェックシートやゴーグルなど)がないか声掛けを行う。大声は出さない。
- 特にエイジパラ(Dグループが担当)は、セッティング終了時間からスイム召集時間まで時間があまり

ないので、状況に応じての担当者はサポートに回る。

さらに、スイム会場に向かう際、今回は「健康チェックシート」を持参し、TA専用出口・選手専用エリア専用出口を利用して一歩通行に留意させること。

- ・選手交錯・干渉が生じないよう安全な誘導に努める。

特にバイクピックアップ時間がカテゴリ別段階的な時間なので注意すること (P19-21)

レース中にTA内コース区分のため、コーンを並べて選手の通路確保・誘導を行う。(P22)

■ バイク乗降車ライン監視(配置番号⑦)

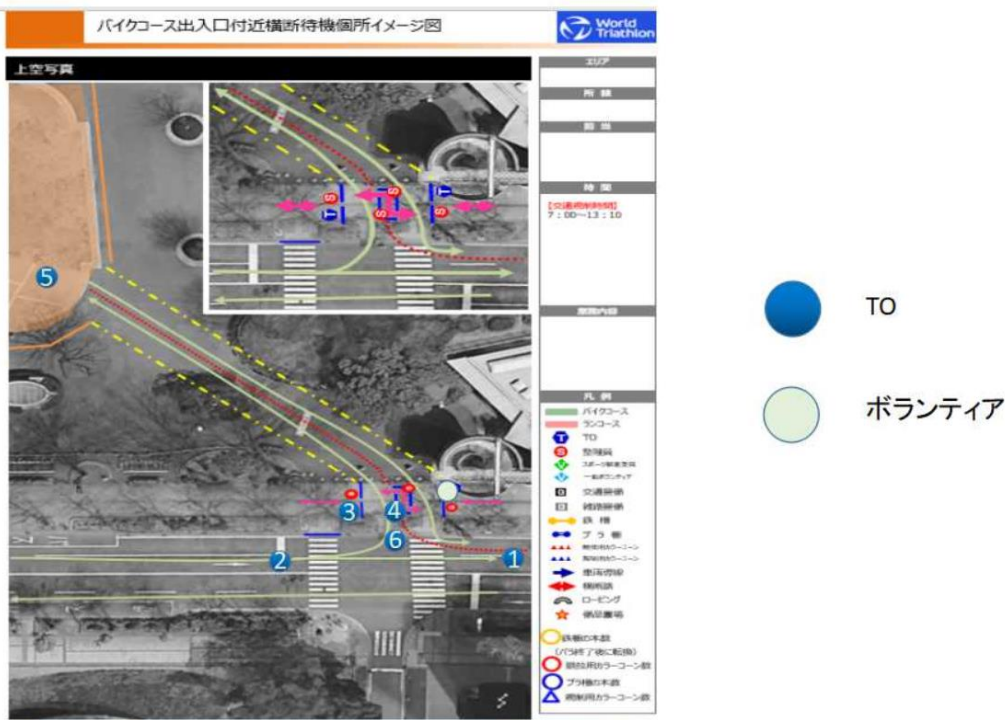
- ・競技規則を遵守したバイクの乗降車を指導・監視する業務。
- ・安全に乗降できるよう乗降車ライン(ゾーン)の設営を行う。(HR、TD、バイク CTO、パート SCTO で最終確認を行う。)
- ・降車の場合はラインの十分手前で行うよう指示する。
- ・ルール違反した選手には、「ストップ&ゴー」ルールを適用する。
- ・バイク周回間違えの選手で、フィニッシュ側に来た選手は一度降車し、乗車ラインまで押して再乗車をするよう誘導、乗車コースから再侵入するように指示する。走行ラインにしまった選手はそのまま1周させる。
- ・TRI2~6(バイク及びタンデムバイク使用)の選手は乗車ラインを超えてから乗車するよう指示する。

■ バイクコース・TA間一般客横断誘導担当(配置番号⑧)

- ・横断路においてはTOが中心となってボランティア・整理員等のスタッフとコミュニケーションを図り、事前に横断の手順、タイミングを決めてオペレーションする。
- ・一般の観光客からも近くの観光施設への道順やトイレの場所等、尋ねられることもあるので頭のなかで準備すること。

(TA付近のトイレ位置、山下公園内バラ園・ガンダムや大さん橋等への道順を想定)

- ・TA出口誘導対応も行う。エイジパラでは TRI1 ラン選手と TRI2-6 バイク降車選手の交錯誘導を行う



※バイクフィニッシュから一般客横断路まで距離が短いので誘導に注意

■誘導担当(配置番号⑤⑥)

- 各担当者は、安全に競技遂行できるよう設営を行う。
特に、他の選手との交錯防止を図るようにする。
- ランスタートする選手との交錯防止のためコースを区分する。
- スイムフィニッシュする選手との交錯防止のためコースを区分する。
- ランスタート誘導担当はバイクピックアップ時間がカテゴリ別に早めなので注意すること
エリア監視TOとともにレース中にTA内コース区分のため、コーンを並べて選手の通路確保・誘導を行う。

■エイジパラのバイク乗車ライン監視(Dグループ2名)

- エイジパラの乗車ライン監視(7:10~7:50)はT1で実施 (P8参照)
TRI1(ハンドサイクル使用)の選手は、乗車ライン前の乗車可。乗車ラインではいったん停止(乗車ライン手前で「ストップ&ゴー」。) (乗車ラインはトランジション担当2名。)

■エイジパラTRI1のランスタート情報連絡(Dグループ1名・情報管理者)

- エイジパラTRI1の選手については、ランスタート後、レースナンバーをパラ担当(宮城SCTO)に連絡する。(清水SCTOとDグループのスタッフと情報管理者で対応)
※TRI1選手はランパートを、競技用車いすを使用し、TA内のT2をスタートしバイクコースを走る。

■エイジパラの降車ライン他(エイジパラSCTO、Dグループ1名)

- TRI 2-6 の一般カテゴリ降車ラインでの停止について
一般カテゴリの降車ラインで一旦停止は無く、図の通り、TRI2-6の降車ラインまで、バイクで進む。担当TOは降車ライン確認を行う。
選手はその後、バイクラックに自転車を置き、TA内をランコースへ進む。
- TRI 1 の降車ラインとその後の流れの確認
TRI 1 選手は降車ラインで一旦停止し、その後、ハンドサイクル乗車のまま T2 までいき、ハンドサイクルから競技用車椅子に乗り換える。その後、図の通り、バイクコース方面へ進む。

(3) 配置図(バイクスタート コース図)



(4) 配置図(バイクフィニッシュ コース図)



■リレー (配置番号④)

・リレーの各選手全てへ事前にアンクルバンドの配布とする。

(選手受付の流れで一般カテゴリーの選手と同じく、スイムメンバー以外も全員、健康チェックシートを持って、スイム待機エリアの受付に行き、提出すること。)

・スタート前の集合は一般カテゴリーの選手と同じTA入退場ゲートから入場し、リレーゾーンにきてもらう。その際、選手に計測チップ(アンクルバンド)をリレーTO から配布し、足首に装着してもらう。

※集合後、アンクルバンド配布した後に、選手はその場で前パートの選手がくるまで、リレーゾーン内で待機させること。選手が広く動き、アンクルバンドを計測マットに反応させないため

リレー	集合時間	集合場所	スタート
スイム	スイムチェックイン 9:55~10:12	スイム会場	10:20
バイク	10:35	TA内リレーバイクラック前各々3ヶ所別	
ラン	11:30	同上	

・リレーの交代方法は1つ前の選手がラインを越えた時点で次の選手のスタートとする。

リレーのスタートラインは、チームのバイクラック3ヶ所それぞれの前に設定する。

・スタートライン交代が不備の際は選手を強制停止させ、再度、該当選手をスタートラインに戻らせて再スタートさせる。

・バイクスタートする選手のヘルメット装着はリレーゾーン内でのヘルメット装着は任意とし、リレー引継の前後どちらでも構わないことに留意。

・リレーのそれぞれの選手のフィニッシュ後の対応は計測チップ(アンクルバンド)を選手自ら回収袋に投入してもらい、マスクを配布する。

・リレースキップ対応は情報管理者が無線で受けて、リレー担当 TO に知らせ対応する。

・リレースキップではスキップ申請を受付し、TA内のスイムスキップ待機エリア(=リレーゾーン)に次のパートの選手(バイクまたはラン)を待たせる。

リレースキップ	集合時間	集合場所	スタート
バイク	10:30	TA内リレーバイクラック前各々3ヶ所別	11:15
ラン	11:30	同上	12:55

■その他

・昼食は他メンバーと連絡を取りながら自主的に取る。

・TA内のゴミ拾い(基本無いはずだが)も随時やっておくと競技終了後の片付けが早く終わる。

◆前明きファスナーユニフォームの対応について

・選手から質問を受けた場合、「詳細は競技規則第39条をご確認ください。前面ファスナーは禁止されています。発見した場合はペナルティを科する場合があります。」と回答をお願いいたします。実際に競技中に前あきファスナーの選手を見つけた場合、完全に閉めている場合は黙認してください。下がっている選手を見つけた場合、トランジション、ランなど選手を停止させても安全上問題ない場合は、選手を強制停止させ、ファスナーを完全に閉めさせるようお願いいたします。バイクの場合は、可能であれば、口頭で注意をお願いいたします。

なお、TOの警告に従わない選手、抗議をする選手がいた場合は、HRに連絡をお願いいたします。ペナルティを科すことを検討します。

交通規制解除は 14 : 00。 12 : 55 に全バイク競技を終了

3. 情報管理について

- 競技運営をスムーズにし競技中のTA内外をより効率的に行うために情報管理者を1名任命する。
- 収集する情報はDNS、リタイアした選手、及び各競技の最終選手とする。
- **DNSの確認**
 - a) 各グループエリアを閉鎖した時点でセッティングされていないバイクラックのレースナンバーシールの上から情報管理者と各エリアグループのスタッフが「DNS」のシールを貼って記録する。
- **スイムをリタイアした選手の確認**
 - a) スイムパートより各カテゴリ(A~D)のリタイアした選手のレースナンバーをテキストメール(ライン)で受信する。(ネオシステムとの共有情報であることを確認する)
※今年カテゴリ毎のローリングスタートであり、制限時間はカテゴリ毎の最終スタートから45分であることに留意。
 - b) リレーについては無線で受信する。(リレースキップ有り)
 - c) 各グループの最終選手を確認した後、バイクスタートしないバイクラックのレースナンバーシールの上から情報管理者と各エリアグループのスタッフが「SWIM RETIRE」のシールを貼って記録する。(スイム直前でリタイアした競技者も「SWIM RETIRE」として管理し、後でネオシステムと確認する)
 - d) アンクルバンド未装着の選手をバイク競技に進めないよう注視する。
- **バイクをリタイアした選手の確認**
 - a) バイクパートより各グループ(A~D)のリタイアした選手のレースナンバーを無線で受信する。
 - b) 各グループの最終選手を確認した後、ランスタートしないバイクラックのレースナンバーシールの上から情報管理者と各エリアグループのスタッフが「BIKE RETIRE」のシールを貼って記録する。
 - c) アンクルバンド未装着の選手をラン競技に進めないよう注視する。
- **各カテゴリ(エイジパラ、スタンダード、スプリント)の最終選手スタート(バイク・ラン)の確認と報告**
 - a) スイム(バイク)パートより、各カテゴリの最終選手のレースナンバーを無線で受信→バイク(ラン)スタート確認後、バイク(ラン)パートに最終選手のレースナンバーを情報管理者が無線で連絡する
 - b) エイジパラTRI1の選手については、ランスタート後、レースナンバーをパラ担当(宮城S CTO)に連絡する。(清水 S CTO とDグループのスタッフと情報管理者で対応)
※TRI1 選手はランパートを、競技用車いすを使用し、TA内のT2スタートし、バイクコースを走る。

4. 選手に対する注意事項

- ・前空きファスナータイプのウェアは禁止。
(万が一発見した場合には、ファスナーを上げるよう告げる)
- ・ヘルメットのストラップは、スタート時はバイクラックからバイクを外す前に締め、フィニッシュ時はバイクラックにバイクを掛けてから外す。
- ・ストラップについて違反している選手に対しては、一旦完全停止させ(前に立つなどして)ストラップを装着してから再スタートさせる。
- ・TA 内でのバイク乗車は禁止。
- ・レースナンバーは、バイク時はうしろ、ラン時は前に装着するよう指示。
- ・競技中にアクションカメラやスマートフォン等を身に着けたり、バイクに付けて競技することは禁止。
- ・ヘッドフォンやイヤホンをつけて競技する事も禁止
- ・TOスタッフは選手に聞こえるようトラメガを使用する。

5. 競技終了後の確認事項

- ・**covid-19感染症対策の一環で、各選手がフィニッシュまたはリタイアした後、速やかにバイクピックアップすることを許可し、以下のカテゴリ別時間帯でのバイクピックアップが可能である。表彰式は無い。**

※TA内では競技中の選手の移動を優先しながらピックアップ対応を行う。

グループ	バイクセッティング時間	バイクピックアップ時間
TRIグループ	6:00 - 6:30	8:30 - 11:30
Aグループ (1~3ウェーブ)	6:00 - 7:15	10:00 - 13:00
Bグループ (4~7ウェーブ)	7:00 - 8:15	11:00 - 14:00
Cグループ (8~11ウェーブ)	8:00 - 9:15	12:00 - 15:00
Dグループ (12~16ウェーブ)	8:15 - 10:15	12:20 - 15:30

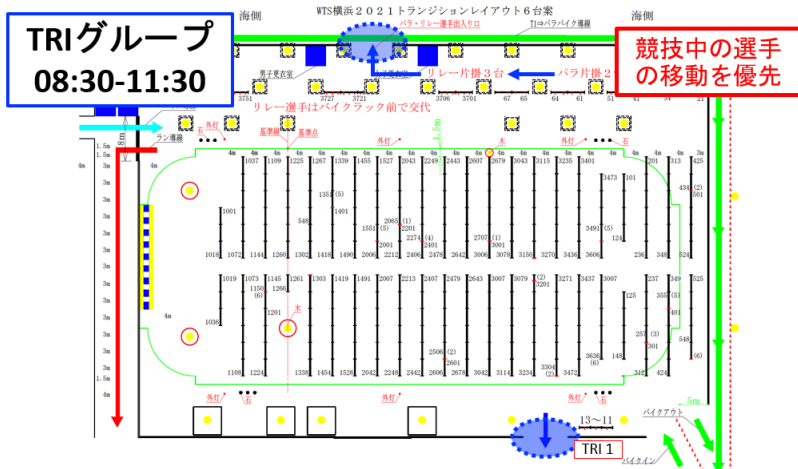
- ・よりスムーズな引取りを図るため、段階的に入退場ゲートを複数ヶ所増設する。
次ページ図を参照
- ・引取りの際は、バイク・ヘルメットに貼ってあるレースナンバーシールとリストバンドを照合する。
- ・バイクピックアップ時間前にピックアップ希望の申し出があった場合の対応。
→(選手が怪我等で病院に搬送された、競技者のご家族に緊急事態が発生した、など)

※バイクピックアップには各パート終了後、全TOで対応とする。

<バイクピックアップ対応>

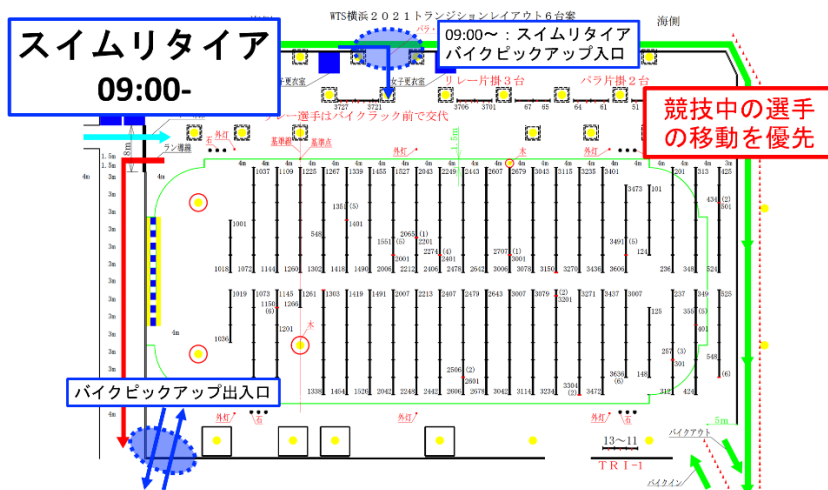
・TRI グループ対応

出口は2ヶ所 (パラ・リレー選手専用ゲートとTA入退場ゲート)



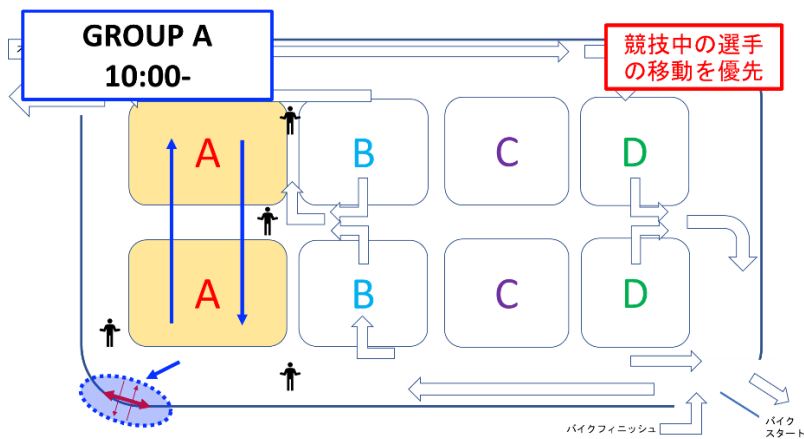
・スイムリタイア者対応

出口は1ヶ所 (下図の出口) ※入口は上記とパラ・リレー選手専用ゲートを利用

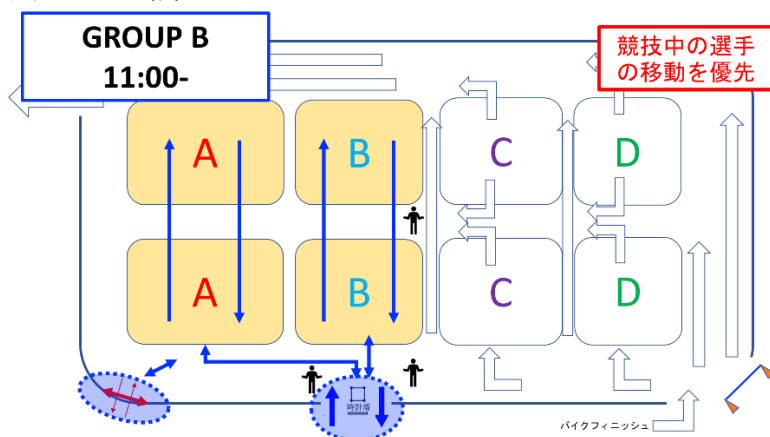


・カテゴリA対応

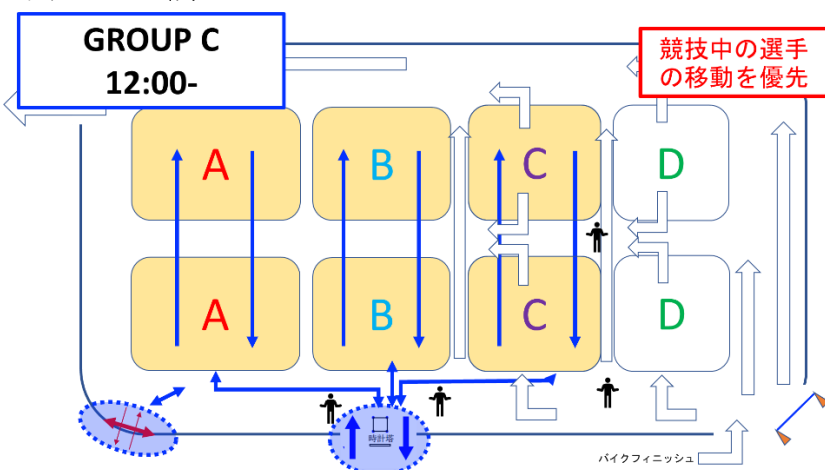
出口は1ヶ所



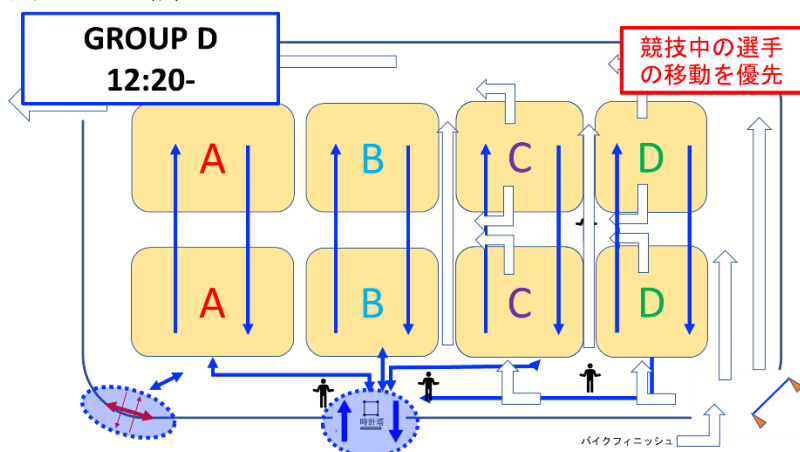
- ・カテゴリB対応
出口は2ヶ所



- ・カテゴリC対応
出口は2ヶ所



- ・カテゴリD対応
出口は2ヶ所

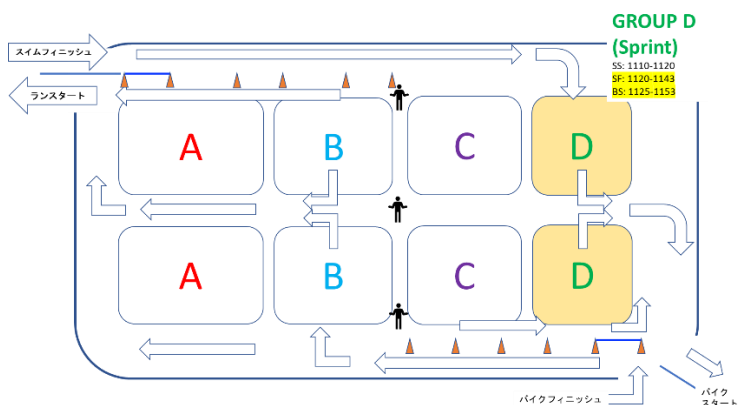
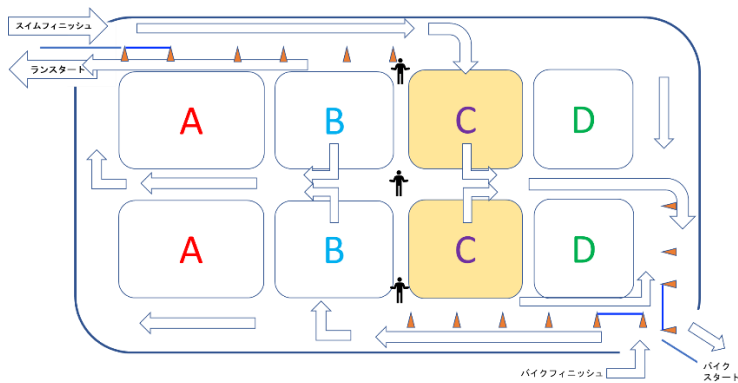
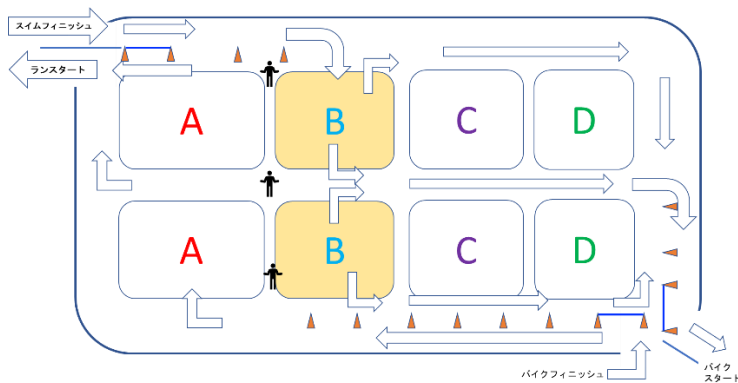
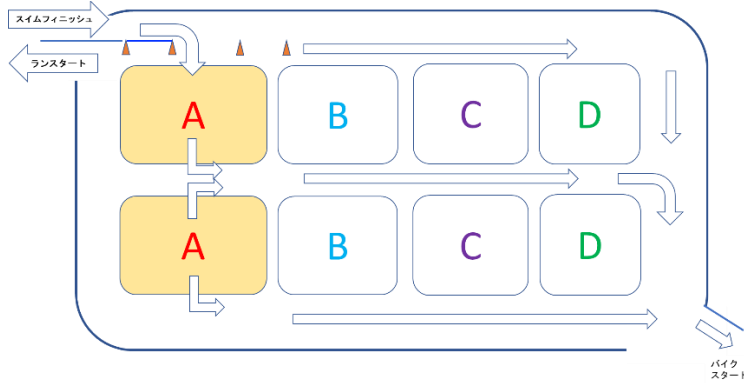


- ・最終選手がランスタート後、全面解放

<TA内コース区分のためのコーン設置>

* 下記は時間帯で選手の流が前後するので、選手の安全確保のための区分であり、緩やか、かつ最終的には現場合わせとする。

特に、コーンバーで完全にコース区分を行わないこと。



その他

1. 備品一覧

1	投光器(2台)	大会前日の預託時に使用 (前日預託終了時間前倒し依頼中で前倒しであれば不要)
2	無線機(7台)	TO配置リスト参照 (P4, 5)
3	トラメガ(7個)	スイム・ラン誘導(2)、リレー召集(1)、乗降車エリア(2)、バイクピックアップ誘導(2)
4	電子ホイッスル(5個)	5個 (covid-19 感染症対策)
5	設営用マット	バイク乗降車ライン(ゾーン)用 リレーゾーン用
6	養生マット&両面テープ	エリア内の段差を埋めるために使用 (エリートのを転用)
7	紅白旗(8本)	乗降車ライン担当者 +TA 内バイクピックアップ誘導用(未定)
8	白テープ (8本)	
9	赤テープ (4本)	
10	黄テープ (4本)	
11	結束バンド(1束200本)+ニッパー5本	案内板用
12	白紙レースナンバー(ネオシステムさん次第)	ヘルメット・バイク用含む
13	ゴム紐(18本)+	レースナンバー用
14	黒マジック(2本)	
15	空気入れ(3本)	
16	ボディナンバーシール予備(一式)	
17	工具セット(一式) ×2	六角レンチやドライバーなど基本工具 六角レンチセット(3,4,5,6mm あたり) プラス・マイナスドライバー スパナセット (8,10,14,15mm あたり) モンキーレンチ
18	DNS、SWIM RETIRE、BIKE RETIRE のシール(情報管理者を中心に随時貼る)	
19	フェースガード(9個)	専任7名+2個は追加対応者用
20	コーン(40個)・コーンバー(4本)	ピクト設置用 +TA内バイクピックアップ誘導用 +入場ゲート選手を並ばせる対応用
21	マスク(90個)	入場時にマスクを忘れた選手への配布用 リレー選手フィニッシュ用
22	手提げ袋(5個)	同上
23	ニトリル手袋(7名×2)	マスク手渡し用(入場ゲートとリレー選手フィニッシュ用)
24	ごみ袋(10個)	
25	テーブル(2個)	

2. 案内板の設置

1	減速	2	
2	バイクコース案内;右、左	各4	 
3	ランコース案内 ; 右、左	各4	 
4	立入禁止	6	
5	リレーゾーン	1	
6	ガンダム方向への誘導路対応(通れません、こちらから横断)	各3	 
7	専用出口 (TA専用出口用、選手専用エリア専用出口用)	2	
8	バイクチェックイン (TA入場ゲート用、選手専用エリア入場ゲート用)	2	
9	バイクピックアップ	1	
10	更衣室 (男子、女子)	各1	 
11	バイク乗降車位置	各2	 
12	バイクチェックイン時間	4	
13	バイクピックアップ時間 (終了時間は時間の部分を青地ベースで白テープとしマジック書き)	4	
14	ヘルメットストラップチェック	2	
15	選手以外立入禁止 (選手専用エリア専用出口用、パラ・リレー選手専用ゲート用)	2	
16	パラ・リレー選手専用出口	1	

3. 参加人数の内訳

カテゴリ	性別	スタートリスト
スタンダード	男子	1040
	女子	119
スプリント	男子	191
	女子	44
リレー	—	19組
パラトライアスロン	—	19名(ガイド7名を除く) TRI-1 : 3名, TRI-2 : 1名 TRI-3 : 4名, TRI-4 : 3名 TRI-5 : 1名, TRI-6 : 7名
合計		1470名

*2021年3月26日現在

・別紙A:大会当日の流れ

カテゴリー	グループ	ウェーブ	受付 (検票・QRチェック)	バイク チェックイン	健康チェック (スイムキャップ 受取)	スイム チェックイン	スイム ウォーム アップ	スタート (順次)	カテゴリー	レース ナンバー	スィムキャップ*	
エイジバラ	TRI	TRI	6:00-6:15	6:00-6:30	6:00-6:30	6:45-7:00		7:15	TRI-1	11-	レッド	
									TRI-2	21	イエロー	
									TRI-3	31-		
									TRI-4	41-		
									TRI-5	51	グリーン	
									TRI-6	61-		
									GUIDE	GUIDE	ホワイト	
スタンダード男子	A	1	6:00-6:20	6:00-7:15	6:00-7:15	7:10-7:35	7:50-8:10	8:00	M35-39	1001-	ピンク	
		2	6:20-6:40						M40-49	1201-	ブルー	
		3	6:40-7:00							1401-	イエロー	
	B	4	7:00-7:20	7:00-8:15	7:00-8:15	8:25-8:40	8:55-9:10	9:05	M-19	2001-	ホワイト	
		5							M20-24			
		6	7:20-7:35						M25-29	M50-54	2201-	イエロー
		7	7:35-7:50						2401-		グリーン	
	C	8	8:00-8:15	8:00-9:15	8:00-9:15	9:25-9:40	9:55-10:12	10:05	M55-59	3001-	ピンク	
		9	8:15-8:25						10:12	M60-64	3201-	ブルー
										M65-69		
										M70-74		
										M75-79		
	10	8:25-8:40	M80-	F40-	3401-	オレンジ						
	D	8:40-8:50	10:20-10:22	8:00-9:15	8:00-9:15	9:25-9:40	9:55-10:12	10:20-10:22	F-39	3601-	ホワイト	
リレー(女子)									3701-			
リレー(混合)									3721-			
リレー	11	8:40-8:50	8:00-9:15	8:00-9:15	9:25-9:40	9:55-10:12	10:20-10:22	リレー(男子)	3751-	ホワイト		
スプリント女子	D	12	9:00-9:20	9:00-10:15	9:00-10:15	10:30-10:45	11:00-11:12	11:10	女子	101-	ピンク	
13		9:20-9:40							11:12	M55-59	201-	グリーン
14			M60-69									
スプリント男子		15	9:40-9:50					11:15	M70-	301-	オレンジ	
		16							M40-49			
		11:18							M50-54			401-
	11:20-11:22	M-19	501-	ブルー								
		M20-29										
			M30-39									

別紙B: エイジパラトライアスロン・スタートリスト

Group	WAVE	NO	Name	Belongs
TRI	TRI-1	11	田中 誠治	山梨県
TRI	TRI-1	12	村田 成謙	大阪府
TRI	TRI-1	13	樋栄 聖	大阪府
TRI	TRI-2	21	安井 正文	広島県
TRI	TRI-3	31	多田 尚史	東京都
TRI	TRI-3	32	朝野 由貴	大阪府
TRI	TRI-3	33	阿部 尊治	東京都
TRI	TRI-3	34	窪山 信吾	埼玉県
TRI	TRI-4	41	牧田 真一郎	東京都
TRI	TRI-4	42	福富 伸彦	埼玉県
TRI	TRI-4	43	平出 優人	大阪府
TRI	TRI-5	51	土門 伸行	東京都
TRI	TRI-6	61	長井 敬二	大阪府
TRI	TRI-6	62	白江 淑浩	大阪府
TRI	TRI-6	63	中田 鈴子	京都府
TRI	TRI-6	64	鈴木 慶子	神奈川県
TRI	TRI-6	65	秋葉 茂	千葉県
TRI	TRI-6	66	中澤 隆	東京都
TRI	TRI-6	67	櫻木 亮太	大阪府

2021 年 4 月 21 日現在

別紙C:大会スケジュール

日 時	イベント	会 場	担 当 者		
			LOC	JTU	Involved
5月14日(金)					
web	エイジ受付				
web	競技説明会 日本語/英語/パラ				
5月15日(土)					
web	エイジ受付				
web	競技説明会 日本語/英語/パラ				
TBA	メカニックサービス	山下公園(トランジションエリア)			
TBA	バイク預託	山下公園(トランジションエリア)			
5月16日(日)					
5:00 -	LOCミーティング	ホテルニューグランド			
5:00 - 20:00	LOCオフィス	ホテルニューグランド			
5:00 - 20:00	メディアセンター/メディア登録	ホテルニューグランド			
6:00 -	トランジションオープン	山下公園(トランジションエリア)			
6:00 - 15:00	メカニックサービス	山下公園			
6:30 -	エイジ受付	山下公園			
6:30 - 15:00	荷物預り	山下公園			
7:00 -	交通規制開始	各コース			
7:15 -	エイジパラ競技	各コース			
7:20 -	エイジスイムチェックイン	山下公園(スイムコース)			
7:45 -	スイムウォームアップ	山下公園(スイムコース)			
8:00 -	エイジグループ競技				
実施無し	EXPOオープン	山下公園(EXPOエリア)			
14:00	交通規制解除	各コース			
実施無し	表彰式	山下公園(表彰ステージ)			

別紙D:コースマップ

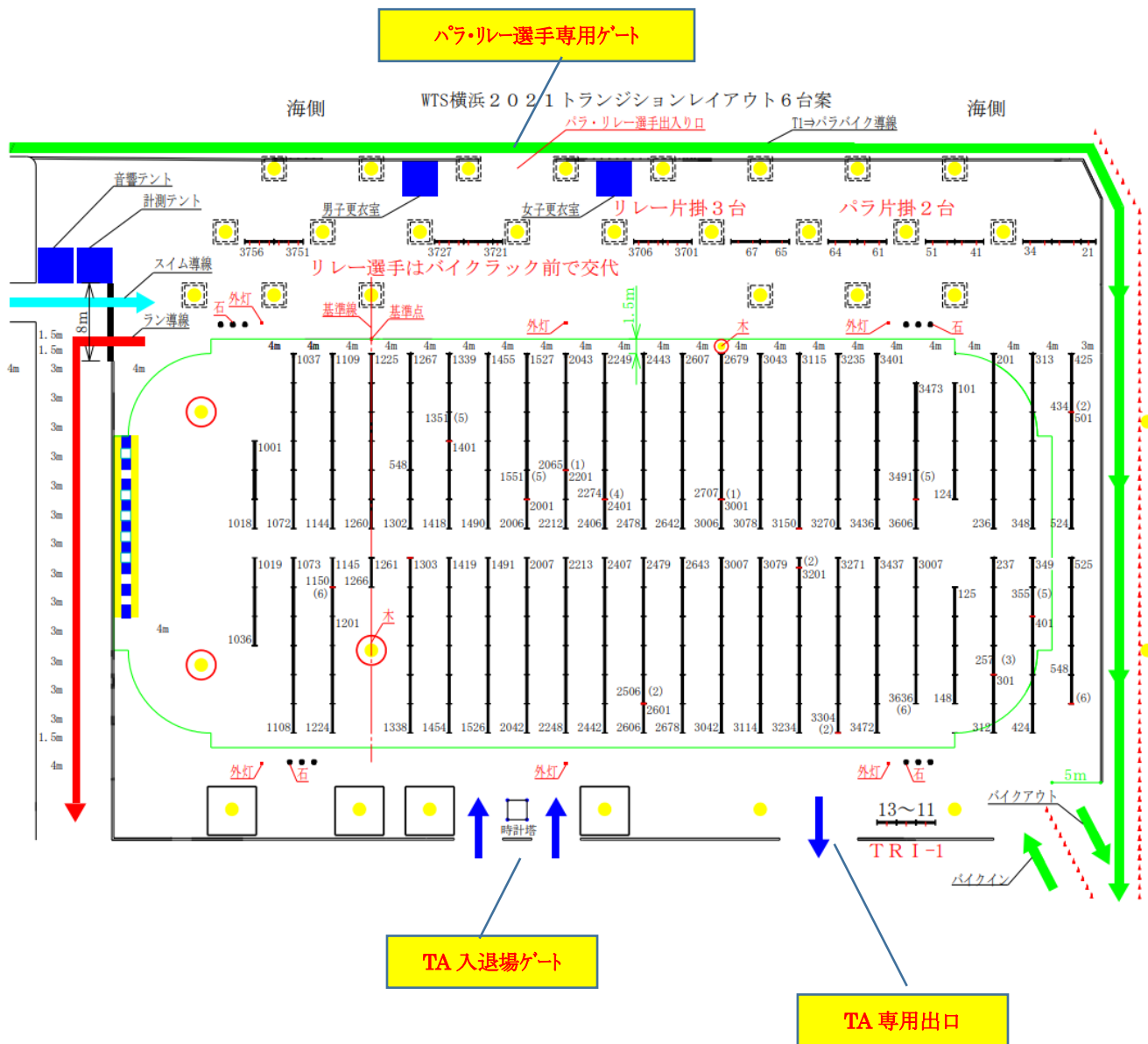
・エイジグループ



・パラトライアスロン



別紙E. トランジションレイアウト



別紙F.注意喚起ジェスチャー

バイク降車ライン付近で接触があった場合を考え、後続のバイクへの注意を行うジェスチャー



FOP volunteer (alert caution)
(注意喚起)